（**学校課題研究、グループ・個人研究）研究完了報告書** 様式２

 **（該当するもの以外を二重線で消す）**

 栃木県連合教育会長　様

 　　　 学校または園名

 　　　 校長または園長名 　 印

　　　　　　　　　　　　　　 研究者職氏名

　　　　　　　　　 　　　 （学校課題研究部門は記載不要、グループ・個人研究部門の場合、代表者を筆頭に連名）

 　　　　　　　　　　令和　　年　　　　　月　　　　　日

 研究が完了したので「研究のまとめ」を添えて報告します。（※　PDFファイル）

|  |  |
| --- | --- |
|  研究主題 |  |
|  研究目的 |  |
|  研究経過 ・内容（研究開始～研究終了までの経過・内容を記入する。） | 　　年　月 | 内　　　　　　容 |
| 令和　年５月令和　年３月 |  研究開始 研究終了 |
|  研究成果(研究によって明らかになった事等を記入する。) |   | 　 |
| 研究費支出内訳(領収書等の添付不要) |  |

「研究完了報告書（様式２）」の書き方については、次のページをご覧下さい。

**「研究完了報告書（様式２）」の書き方について**

　・　ご提出の締切り期限は、**翌年度４月末日**ですので厳守願います。「研究のまとめ（様式３）」も同時にお出し下さい。

 ・ 「研究完了報告書」には、必ず学校または園の代表者の職印を押印して下さい。押印したものをＰＤＦ

化してメール添付でお送り下さい。

　・ 基本的には、前の年にご提出いただいた「研究計画書」に基づいてお書き下さい。

　・ 「研究主題」「研究の目的」は、「研究計画書」のものと同じとします。

　・ 「研究の経過・内容」は、計画と変わる場合があるかも知れませんが、実際の経過・内容をお書き下さい。

　・ 「研究成果」には、実践研究をした結果をお書き下さい。実践の結果、どのような変容がもたらされたかなどでももちろん結構です。

　・ 「研究費支出内訳」は、前の年にご提出の「研究計画書」の「研究費使用計画」と同じものが望ましいですが、実際には、価格の変動や、物品の増減、変更などで全く同じというわけに行かない場合が起きることもあります。実際に支払いをした物品・数量・価格でお書き下さい。

　・　領収書は先生方との信頼関係の上から添付不要としております。

　・　「研究費」の合計金額が、「奨励金」を上回る場合、規定金額を超えても結構ですが、規定以上の金　　　額は連合教育会からはお出しできません。学校予算等でご対応下さい。

　・　「研究費」の合計金額が、「奨励金」を下回ってしまう場合には、できるだけ早く下記の研究担当ま　　でご連絡下さい。

　・　様式は指定いたしますが、紙幅の制限はいたしません。**「研究完了報告書」は最大２ページまでとし、両面印刷１枚に収まるようにお願いします。なお、提出の際はＰＤＦでお送り願います。**

　　　　　　※　「研究完了報告書」問合せ、電子メール送付先

　　　　　　　　　　（一財）栃木県連合教育会研究担当　伊澤　雅幸

　　　　　　　　　　　　　　ＴＥＬ　028－621－7216

　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ　028－625－5224

　　　　　　　　　　　　　　E-mail　kenkyu@tochigi-rk.jp